

## JTの具体的な取組み

### ②分煙コンサルティングの実例(イベントホール)

#### ■相談内容

イベントによっては、屋内喫煙場所周辺に人があふれ、通路全体に煙が広がっている。屋外にも喫煙場所はあるが、限られた休憩時間中に、喫煙者全員を広い敷地内の屋外の喫煙場所に誘導することは困難であることから、なんとか屋内の喫煙場所を改善できないか？

#### ■コンサルティングの流れ

- STEP1 JT分煙試験室にて、施設担当者とともに、デモンストレーションを実施
- STEP2 現地喫煙場所を訪問し、実際の使用状況を確認調査し、改善方法を施設担当者と協議
- STEP3 施設側にて、排気装置を設置
- STEP4 現地にて、スモークマシーンによる実験を行い検討
- STEP5 施設側にて、喫煙場所周囲にビニールカーテンを施工し、完成



(STEP1 JT分煙試験室)



(STEP5 完成)

ビニールカーテンの中が喫煙場所

#### ■結果

喫煙者をビニールカーテン内の喫煙場所に誘導することができ、排気設備により、通路全体に煙が広がることもなくなった。

## JTの具体的な取組み

### ②分煙コンサルティングの実例(オフィス)

#### ■相談内容

社員向けの喫煙室からニオイが非喫煙エリアに流れて社員から苦情がきている。  
排気装置の追加など設備対応が困難であり、何か他に有効な解決法はないか？

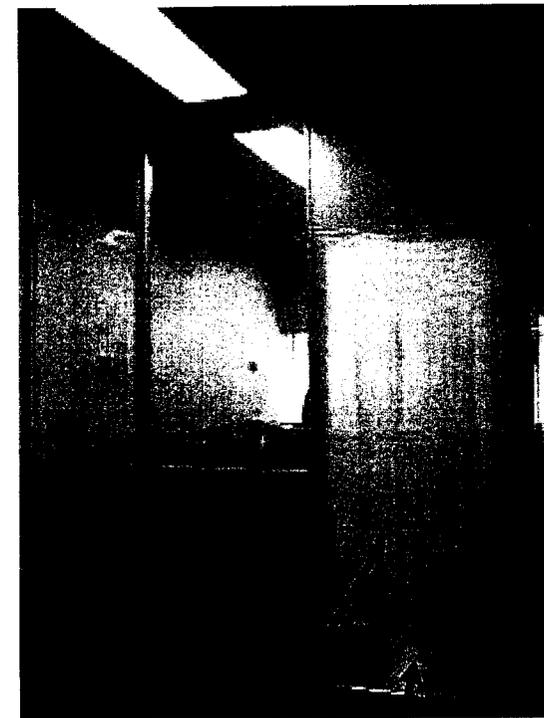
(施工後)

#### ■コンサルティングの流れ

- STEP1 現地喫煙場所を訪問し、実際の使用状況を確認調査  
→喫煙室に向かう気流がないことが漏れの原因
- STEP2 喫煙環境改善の提案書を作成し説明  
(出入口部の開口面積を狭めるご提案)
- STEP3 施設側が喫煙室入口にビニールカーテンを設置
- STEP4 施設管理者と出入口の風向・風速を測定し、十分な  
気流(0.2m/s以上)が担保されていることを確認

#### ■結果

「ニオイの漏れがなくなり、社員からの苦情もなくなった。」



ビニールカーテン

開口部

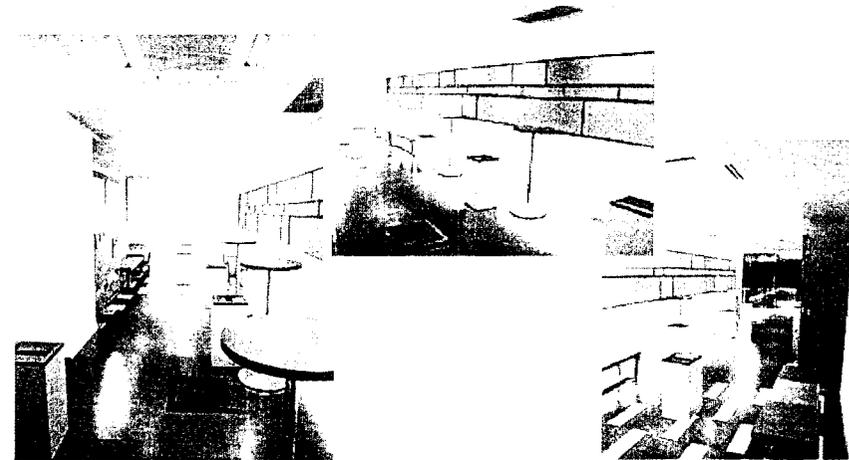
## JTの具体的な取組み

### ②分煙コンサルティング施工例(オフィス)

#### 三菱ビル（東京都千代田区）

ビルの地下1階に、リフレッシュ・ルームと隣接する形で設置された喫煙スペースです。室内の色調を茶形でまとめたことで、落ち着いた雰囲気を醸し出しつつ、汚れが目立ちにくくなっています。

排気口が設置されている室内奥には、着席スペースを設置。喫煙者を室内奥へと誘導することで、室外への煙の漏れ防止に成功しています。床に、耐シガレット性のタイルを使用し、焼け焦げの発生を防止している点もポイントです。

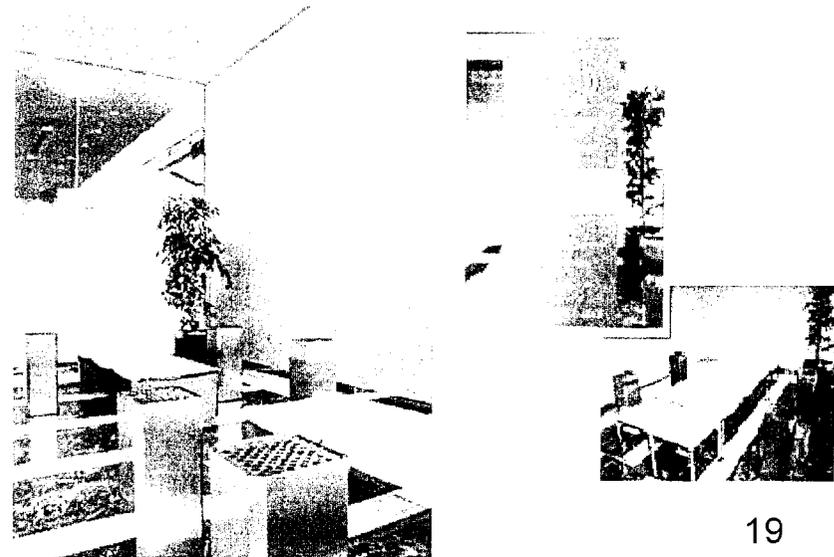


#### ワールドビジネスガーデン（千葉県千葉市）

1階のロビー・フロア内に、男女共用と女性専用の2カ所の喫煙スペースが設置されています。

ビルの外に設けられた喫煙スペースと併せ、利用される方のさまざまなニーズやシーンを考慮した造りになっています。

汚れ(ヤニ等)が付着しても掃除しやすい造りになっていたり、大理石を使用しているため、焼け跡が付きにくくなっています。



## JTの具体的な取組み

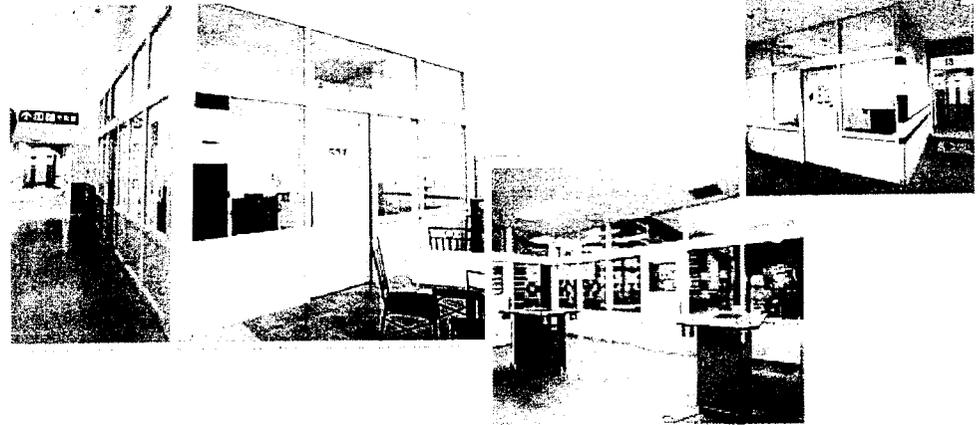
### ②分煙コンサルティング施工例(商業施設)

#### イオンナゴヤドーム前ショッピングセンター

(愛知県名古屋市)

3階建ての店舗内に、計6カ所の喫煙スペースが設けられているほか、3カ所ある店舗の出入り口にもスタンド灰皿が設置されています。

館内の喫煙スペースには、分煙機を導入。ガラスの間仕切りが採用された室内は、見通しがよい上、清潔感が漂っています。



#### 金沢フォーラス (石川県金沢市)

6階フロア「ダイニングリゾートKUUGO」に設置された喫煙スペースです。

食事の前後に利用されることが多いため、特に清潔感を重視した造りになっています。

喫煙スペース内部には、荷物を置ける棚が設置されています。

扉や灰皿、空調の設置位置は、排気機能や喫煙者の心理を考慮してレイアウトされています。



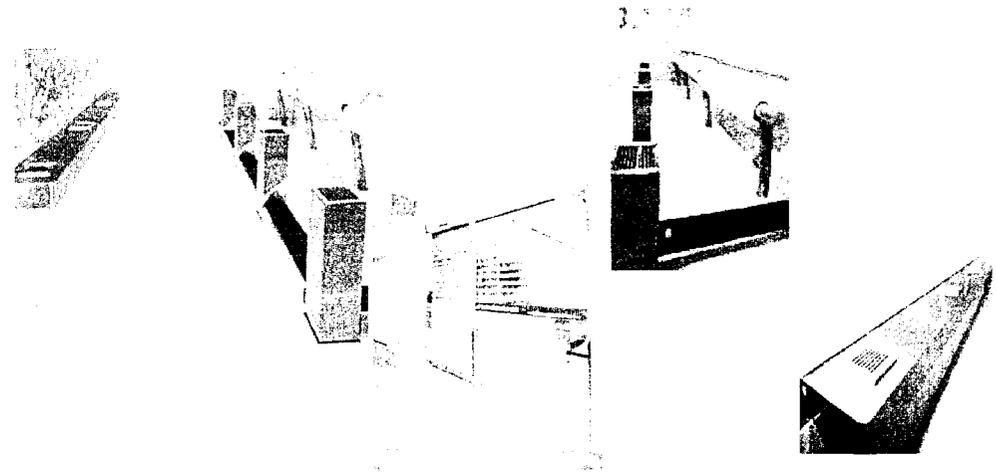
## JTの具体的な取組み

### ②分煙コンサルティング施工例(商業施設)

#### 港北東急 (神奈川県横浜市)

ショッピング・エリアと専門店街の間=ビルの中央部分に、2カ所の“SMOKING LOUNGE”が設けられています。

スタンド灰皿の脇には、腰を落ち着けられる“ヒップ・バー”を設置。間接照明やグラフィック・アートで構成されたスペースには清潔感も漂い、待ち合わせなどのシーンにも対応できるようになっています。

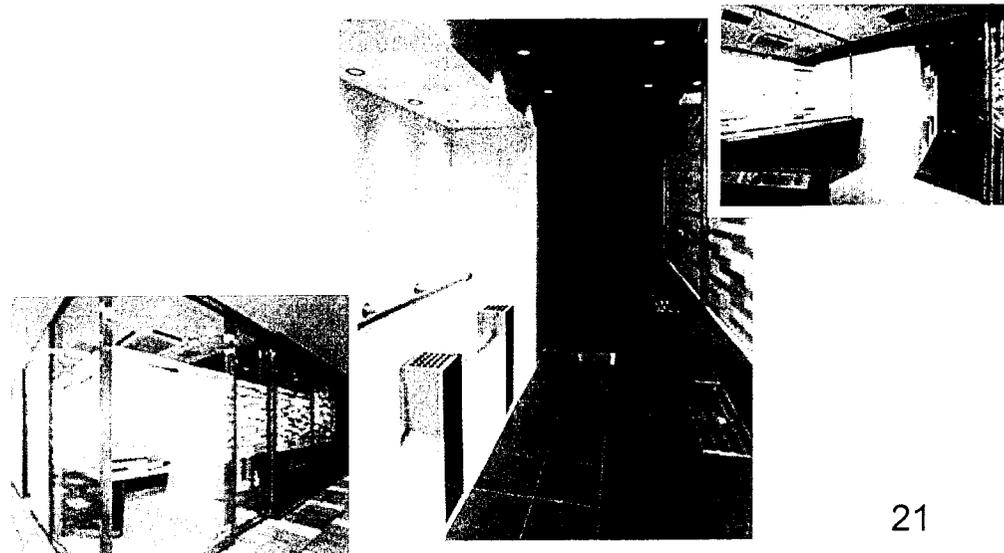


#### たまプラーザテラスゲートプラザ (神奈川県横浜市)

たまプラーザ駅に直結するショッピング・モール内に設置された喫煙スペースです。2階のショッピング・フロア内に設けられています。

アート・イメージである“木漏れ日感”を取り入れたスペースには、落ち着いた色調の格子や、モザイク模様を施したガラス扉などが配置され、柔らかな光の陰影の中で、安らぎの時間が過ごせます。

壁面には、軽く腰を落とせる“ヒップ・バー”も設置してあります。



## JTの具体的な取組み

### ②分煙コンサルティング施工例(商業施設)

#### マリノアシティ福岡 (福岡県福岡市)

福岡県福岡市の西のエリアにある都市型のリゾート&エンターテインメント施設「マリノアシティ福岡」に、“SMOKING LOUNGE”が設置されました。施設内の入り口の脇に1カ所と、敷地内の外構部に3カ所ある喫煙スペースのテーマは、すべて“海&波”。ウォーターフロントに位置する施設のイメージとも符号した、リフレッシュ空間となっています。



#### ららぽーと柏の葉 (千葉県柏市)

3階の屋外テラスの入り口に隣接して設置された、喫煙ラウンジです。曲線状につくられた内部には、テラスに面した大きな窓から光が入り、開放的な雰囲気になっています。また、ラウンジ内には、館内情報を提供するモニターや、CDの視聴コーナーも設置。買い物の前後などにも気軽に利用することができます。

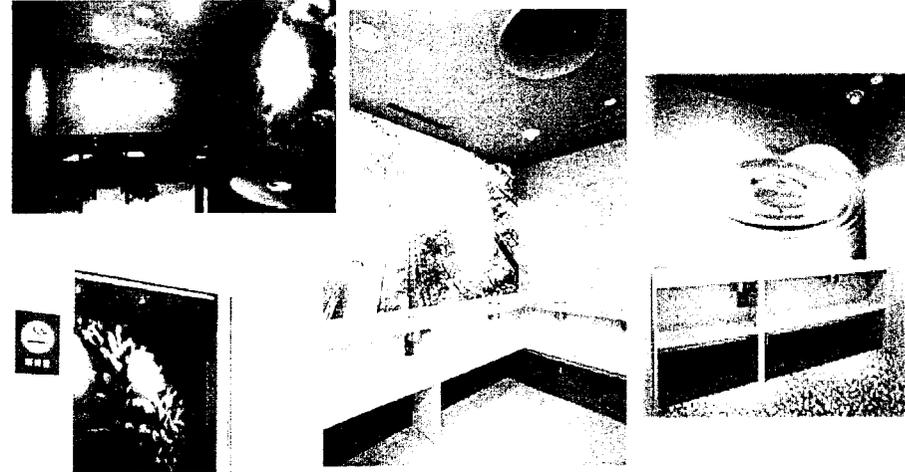


## JTの具体的な取組み

### ②分煙コンサルティング施工例(商業施設)

#### ららぽーと横浜（神奈川県横浜市）

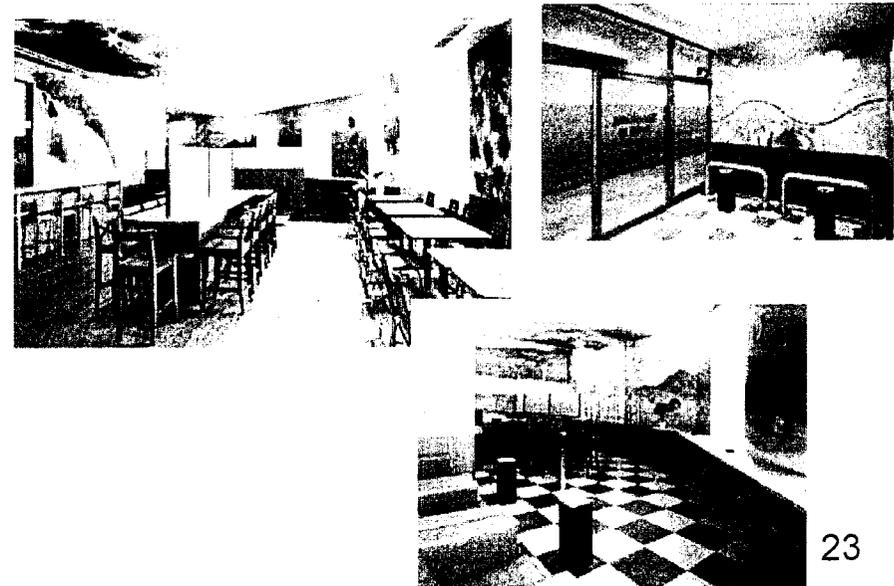
“ライフ・ウィズ・カルチャー ～物を買うだけでなく、豊かな時間の過ごし方を提案する～”をコンセプトとする、大型ショッピング・モールに設けられた喫煙スペースです。館内に5カ所ある喫煙スペースのテーマは、“環境とアート”。1室ごとに換気方式まで異なるスペースは、それぞれに特徴を持たせたグラフィックが採用され、汚れが目立ちにくくメンテナンスしやすい素材の採用や荷物棚など、利用者の視点に立ったさまざまな工夫がなされています。



#### UNIMOちはら台（千葉県市原市）

“一日中楽しめるユニーク(=unique)な場”と、“すべての人に優しいユニバーサル(=universal)な場”をコンセプトとする、大型ショッピング・モール「UNIMOちはら台」に設けられた喫煙スペースです。

館内に6カ所＋屋外に1カ所ある喫煙スペースのテーマは、“四季の風景”。壁面には、日本の四季を彷彿とさせるアーティスティックなディスプレイが用いられ、利用者が開放感を感じられるような造りになっています。また、壁面には“フラワータイル”を使用し、花の香りでたばこのおいを軽減させるさりげない試みもされています。



## JTの具体的な取組み

### ②分煙コンサルティング施工例(飲食店)

#### MAM CAFE

喫煙マナーの向上には欠かせないアイテム＝携帯灰皿を、世界中から集めて展示・販売する世界初のミュージアム・ショップ「Mobile Ashtray Museum」が、羽田空港・第1旅客ターミナルビルの3Fにオープンさせたカフェです。

“たばこを吸われる方と吸われない方の双方に、ゆっくりとくつろいで頂き、そして、有意義な時間を過ごして頂きたい”をコンセプトに、憩いのスペースが提供されています。

喫煙スペースと非喫煙スペースが大きな透明のガラスで仕切られた店内は、喫煙のみの利用も可能であり、食事から休憩まで、さまざまなニーズに対応できる空間構成となっています。



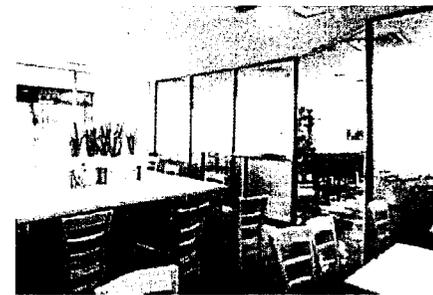
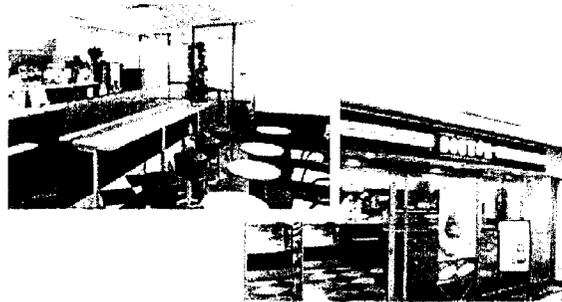
# JTの具体的な取組み

## ②分煙コンサルティング施工例(飲食店)

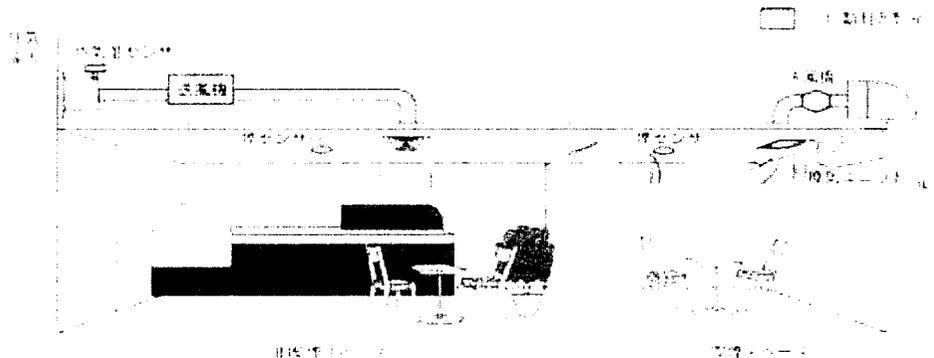
### ドトールコーヒーショップ

セルフサービス形式のコーヒー・ショップのパイオニアとして、全国展開を進めるショップの分煙事例です。

もともと店舗毎に応じて、さまざまなスタイルの分煙スペースが設けられてきましたが、近年では、より店舗内での分煙を徹底。独自の機器を開発・導入するなど、たばこを吸われる方と吸われない方の双方にとって居心地のよいスペースが作りだされています。



「ドトールコーヒーショップ」の店舗で実施されている分煙事例イメージ  
(本分煙事例は「ドトールコーヒーショップ」全店舗に該当するものではありません)



天井に設置された煙センサーが店内の空気状況を監視し、換気風量を状況に併せて変化させることで、店内では一定の換気状態が保たれる。



喫煙スペースと非喫煙スペースの境界部に設置された「プラズマラインユニット」

# JTの具体的な取組み

## ②分煙コンサルティング施工例(飲食店)

### Sign gotandar

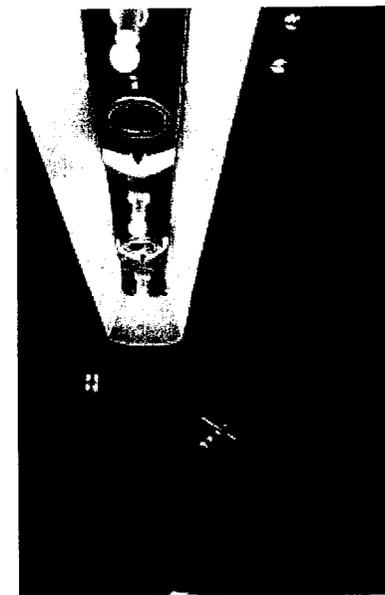
2008年4月下旬にリニューアル・オープンした五反田の駅ビル「レミィ五反田」の4階＝東急池上線の改札口と直結したフロアにある完全分煙スタイルのカフェです。

ファッションや音楽をはじめ、デザイン、アート、飲食など、多ジャンルを手掛けるトランジットグループがプロデュースしています。

店内奥に設置された喫煙スペースには、デザイン性と機能性を兼ね備えた集煙システムが導入され、利用者の好評を得ています。



各テーブルの上部には、間接照明を兼ねた集煙用のシェードを設置。



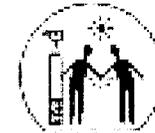
シェード内部に設けられた換気口が、立ち昇ってきた煙を集める。

## JTの具体的な取組み

### ③さらなる分煙環境向上のための未来に向けた取組み

#### ・「SMOKERS' STYLE COMPETITION」

- たばこを吸われる方と吸われない方が共に快適に過ごせる環境の整備・普及を目指し、アイデアや空間作品を「新建築」とともに募集しています。



SMOKERS' STYLE  
COMPETITION 2007

※「新建築」

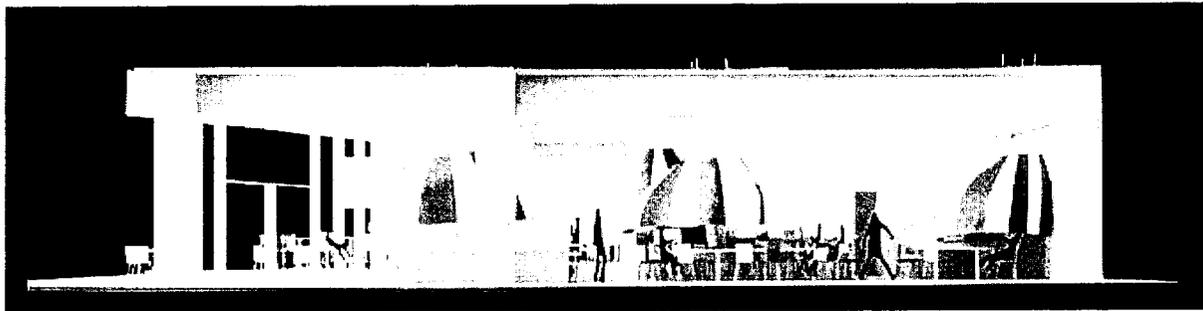
建築専門の出版社「新建築社」が発刊する、建築家の間では最もポピュラーな雑誌

#### プロポーザル部門

課題名は“SMOKERS' STYLE CAFE 2007～プロポーザル部門～”。  
実在するカフェをもとに、たばこを吸われる方・吸われない方の双方が、  
くつろぎの時間を過ごせるような空間づくりについて、広くアイデアを求めました。

#### 最優秀賞

大塚裕紀氏（小山工業高等専門学校専攻科豊川斎藤研究室）



#### 最優秀賞作品・概要

パラソルを利用した、分煙空間のアイデアです。店内での喫煙スペースの目印は、煙の流れが調整可能な上下移動型のパラソル。不特定多数の人々が行き交うカフェという空間で、店内に咲いたパラソルを軸に、ゆるやかな喫煙風景が広がることを目指しています。

## JTの具体的な取組み

### ③さらなる分煙環境向上のための未来に向けた取組み

- 私たちが目指す最終的な分煙のカタチは「人を分けずに、煙を分ける。」ことです
  - たばこの煙、においをより完全にコントロールし、同じ空間であっても、たばこを吸う人も吸わない人も、たばこの煙やにおいを気にしなくていい、そんな空間を提供したいと考え、幅広い専門家と共同で研究開発に着手しています。

#### café STUDIO

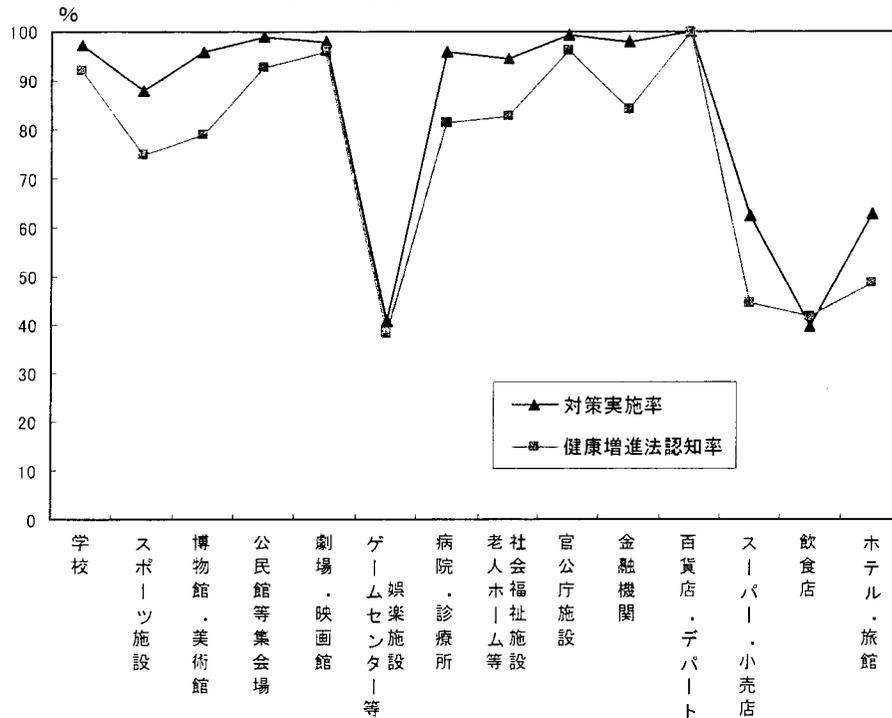
東京都渋谷区神宮前4-31-10  
YM Square HARAJUKU 1F

「SMOKERS' STYLE COMPETITION」  
2007 プロポーザル部門 最優秀賞作品  
を元にした新たな分煙空間



# 取組みをより一層進めていくために 参考資料①

神奈川県「受動喫煙に関する施設調査」における  
健康増進法第25条(受動喫煙の防止)の認知度※1と  
受動喫煙防止対策の実施率※2



## 「受動喫煙に関する施設調査」

対象： 神奈川県内に所在する健康増進法  
第25条対象施設

標本抽出法： 無作為抽出

調査期間： 2007年10月17日～10月31日

有効回収数： 学校 149、スポーツ施設 139、  
博物館・美術館 115、公民館等集会所 112、  
劇場・映画館 93、ゲームセンター等娯楽施設 138、  
病院・診療所 123、老人ホーム等社会福祉施設 129、  
官公庁施設 132、金融機関 140、  
百貨店・デパート 15、スーパー・小売店 162、  
飲食店 146、ホテル・旅館 107

※1設問「あなたは健康増進法第25条で、学校、病院などの多くの人が利用する施設の管理者は、利用者の受動喫煙を防止するために必要な措置を講ずるよう努めなければならない、と定められていることをご存知ですか。」  
回答選択肢「知っている、知らない(今回の調査ではじめて知った)」

※2設問「貴施設における受動喫煙を防止するための対策状況を次の中から1つ選んでください」

回答選択肢「①敷地内を禁煙、②建物内を禁煙、③喫煙室や喫煙席、喫煙フロアを設置し、煙が喫煙場所から禁煙場所に流れないようにしている、④喫煙コーナーや喫煙席、禁煙席を設置しているが、煙が喫煙場所から禁煙場所に流れることがある、⑤昼食時間帯などの一定の時間帯は、禁煙にしている、⑥その他、⑦対策はしていない」

なお、本「施設調査」は、この設問以降①から⑥(何らかの対策をしている)と⑦対策はしていないとに分けて設問を設けているため、ここでは①から⑥と回答した施設の合計より「受動喫煙防止対策の実施率」を算出している

## 取組みをより一層進めていくために 参考資料②-1

諸外国における喫煙場所規制の影響に関し、飲食店の売上減少や酒類の売上減少などの影響を伝える数多くの報道の一部

### 🍷 アイルランド

“DIAGEO社はアイルランドでのビール販売が5%低下したと昨日発表。同社によると全面禁煙により顧客が自宅で飲食する傾向が高まったことによるとのこと”

The Irish Times 2005年9月2日

### 🍷 英国

“この夏中、リノベーション工事が各地で行われた。7月1日のデッドライン(全面禁煙)に向けて、適切な屋外エリアを作るため数百万ポンドの費用が費やされた”

Irish Post 2007年7月27日

“BII(英国パブ協会)およびFLVA(英国自営酒類販売店協会)加盟店2708軒を対象に行われた調査によれば、イングランドおよびウェールズのパブの売上は、喫煙場所規制導入後7.3%減少したという”

“BIIは、今後3、4年以内に5000軒のパブが廃業するだろうと予想している”

“FLVAのCEOのTony Payne氏は、「伝統的な労働者向けのパブは一番の打撃を受けた。屋外で喫煙者に対応するスペースのない店はとりわけである」と語った”

Publican 2007年12月17日

## 取組みをより一層進めていくために 参考資料②－２

諸外国における喫煙場所規制の影響に関し、飲食店の売上減少や酒類の売上減少などの影響を伝える数多くの報道の一部

### アメリカ

“経済学者のRobert FleckおよびAndrew Hanssen両氏は、25年間にわたりカリフォルニア州の267都市の四半期ごとのレストラン売上データを分析した”

“その結果、州による喫煙禁止措置の影響は約4%で、統計的に有意であった”

The Regional Economist 2008年1月号

### ドイツ

“ドイツホテルレストラン協会 (DEHOGA) によれば、喫煙禁止措置により人々が外食することが減り、2007年から規制適用を受けた店舗の15%は売上が約50%減少したという。”

Deutsche Welle 2008年1月14日

### フィンランド

“Finnish Hotel and Restaurant Associationの調査結果によれば、2007年夏にフィンランドで施行されたレストランの喫煙場所規制法により、食事よりも飲酒の比重が大きいパブやレストランでの売上がほぼ3分の1減少した。また15%のレストランで雇用が減少した”

Esmerk Finnish News 2007年12月28日付

# 取組みをより一層進めていくために 参考資料③

## 選択分煙について



喫煙者のために 吸わない人のために  
分煙の取組みや事例の取組みをご紹介します

分煙をお考えの方へ

- 分煙の基礎知識
- オフィスの分煙について
- 飲食店の分煙について
- 来店分煙について
- 分煙ご相談窓口

トップページ : JTの分煙への考え方 : 空間分煙 : 時間分煙 : 分煙コンサルタント : **選択分煙** : 未来の分煙 : その他の分煙事例

### 選択分煙 について

お店の入り口のサイン表示により、たばこの吸える  
お店か、吸えないお店を予め伝えることで、  
お客様利用するかどうかを選択して頂く分煙方式です。

自分で作れる  
分煙ホスター

分煙アイテム



#### 分煙ニュース「選択」篇

ナレーター 田村 久彌(かとう ながまさ)  
煙の声 山崎 和彦(かとう かずひこ)

（広告の発売予定はありません）

（広告）

#### たばこが吸えるお店のサイン例



#### たばこが吸えないお店のサイン例



Copyright © 2002 JT tobacco inc. All rights reserved.

